

今回の号外では、本庄さとし総支部長の国会活動を特集します。

衆議院議員

本庄さとし

千葉8区
(柏市・我孫子市)

ほんじょう

向き合う政治。

プロフィール

- 1974(昭和49)年10月22日生まれ
- 東京大学法学部卒(体育会テニス部・北岡伸一ゼミOB)
- 衆議院議員岡田克也事務所(19年間勤務)
政策担当秘書、外務大臣秘書官、副総理秘書官を務める
- 立憲民主党の公募を経て、千葉8区総支部長に選任
- 2021年衆議院総選挙にて初当選(13万5,125票)
- 家族／妻、息子(中1)、娘(小5)
- 好きな食べ物／冷奴、そば、昆布締め、漬物、コーヒー
- 息抜き／テニス、子どもたちと過ごす時間、妻との晩酌
- 好きな言葉／意志あるところに道は開ける
- 政治を志したきっかけ／10代で目の当たりにした消費税導入と湾岸戦争

開催決定!!

本庄さとし「国政報告会」

柏会場

先着150名

日時 2022年 9月 3日 土 ① 10:30 ~

場所 アミュゼ柏「プラザ」 柏市柏6-2-22

参加
無料

我孫子会場

先着100名

日時 2022年 9月 10日 土 ① 14:00 ~

場所 あびこ市民プラザ[ホール]

参加
無料

ご参加のお申込みは

電話、FAX、メール、
または
右QRコードから
お願いします。



申込みはコチラ↑

ごあいさつ

1月の通常国会に始まり、7月の参院選、並行しての地元活動と、全力で走り抜いた前半戦でした。次は後半戦、特に臨時国会の論戦に臨むべく、準備を進めています。

政策課題は山積しています。私は特に、①暮らしと経済、②子どもと未来、③平和と安全の3つが当面の焦点になると考えています。

まず、物価高対策や新型コロナからの経済再生とともに、より根本的には、円安を助長する金融緩和と財政出動に依存する、アベノミクスの政策転換が求められています。

同時に、子ども・子育て、教育、科学技術など、日本の「国力」を支える分野に中長期的視点から大胆に投資していくこと。環境や財政など「将来にツケを回さない」ための世代間の公平にも十分な政策対応が必要です。

また、中国や北朝鮮など東アジアの安全保障環境が大きく変わることで、ロシアによるウクライナ侵略は更なる地殻変動を呼んでいます。

しかし、こういうときこそ、客観的で冷静な議論が必要です。火事場泥棒、なし崩し的な対応は、結果的に日本の安全保障にマイナスです。

今夏の参院選は立憲民主党にとって、大変厳しい結果となりました。昨年の衆院選に続いての退潮は、危機的とも言える状況です。

それでも私の信念、覚悟は変わりません。

国会での取り組みや地元活動を通じて、政策課題や国民の皆さんと真摯に向き合う政治を実行するとともに、自民党一強政治を転換し、政策の競争と政権の選択を可能とする政治を実現しなければなりません。

党も私も、真価が問われる日々が続きます。

衆議院議員

本庄さとし

参議院議員選挙

3期目
当選! 「小西ひろゆき」候補(千葉選挙区)
「青木 愛」候補(全国比例)



第26回参議院議員選挙(7/10投開票)では、立憲民主党公認「小西ひろゆき」候補(千葉選挙区)が47万3,175票を獲得、また、党千葉県連のメンバーである「青木愛」候補(全国比例)も12万3,742票を獲得し、3期目の当選を果たしました。感謝の気持ちを込めて、ご報告いたします。

さらに6年間、私も一緒になって、国政や千葉県の課題に取り組んで参ります。

柏・我孫子でウクライナ難民支援募金



ロシアによるウクライナ侵略は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすものであり、立憲民主党は強い抗議の決議を行いました。また、人道支援の観点から、いち早くウクライナ難民支援募金を全国展開し、柏市・我孫子市でも各所で、多くの皆さまと活動しました。

立憲民主党は、全国から集まった募金全額(2,139万5,538円)を、国連UNHCR協会に寄付いたしました。



ご支援・ご協力のお願い

- 1 ポスター掲示
- 2 友人・知人のご紹介
- 3 ご寄付
- 4 ポスティング、ビラ配り
- 5 事務所での軽作業など



立憲民主党千葉県第8区総支部

〒277-0863

柏市豊四季949-9 ジュンカ南柏101

④ 04-7170-2680 ⑤ 04-7170-2681

ご意見・ご要望は ☐ info@honjosatoshi.jp

本庄さとし事務所(国会)

〒100-8982

千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館1219号室

④ 03-3508-7519 ⑤ 03-3508-3949

公式ウェブサイト ☐ honjosatoshi.jp



友だち追加

初論戦！通常国会

一「本会議」「委員会」討論2回、質問7回、答弁1回、意見表明2回



第208回通常国会(会期:1/17~6/15)

本庄さとしにとって初の本格論戦となった今年の通常国会。150日間の会期で、政府提出法案61本、議員立法17本が成立しました。立憲民主党は政府案9本に反対、残り52本に賛成し(賛成率88%)、議員立法は55本提出しました。

本庄さとしが所属する内閣委員会では、政府提出法案が9本、うち最重要法案が2本(経済安保法、こども家庭庁設置法)でした。総理出席の質疑も2回あり、かなりタイトな審議スケジュールでしたが、濃密な150日間となりました。

1

内閣委員会

「経済安保」「こども家庭庁」、相次いで重要法案を審議

本庄さとしは、最重要法案である「経済安全保障推進法案」を担当しました。国会質疑のみならず、党経済安全保障プロジェクトチーム(座長:岡田克也衆院議員)の中心メンバーとして、有識者や経済界等から何度もヒアリングを行い、その結果、**政府案の足らざる部分を補強・補完する「修正案」を取りまとめ、国会に提出**。委員会審議では、修正案の提出者として答弁にも立ちました。

経済安全保障のキモは、**自由で開かれた経済活動と国家・国民の安全確保の両立**という観点から、「自由と規制」「経済と安全保障」のバランスをどう図り、国民の命と暮らしを守っていくかということです。

5月に法案は成立しましたが、その実質的な内容となる「基本方針」や「基本指針」は今秋以降に閣議決定、さらに個別事項は「政省令」に委ねられています。経済界の意見や中小企業の負担を勘案し、引き続きフォローして参ります。



国会質疑の模様は、ホームページよりご覧ください



4/6 立憲提出「修正案」に対する答弁

2

憲法審査会

過去最多の1国会16回開催、野党の役割がより重要なに



5/26 安全保障をテーマに意見表明

過去最多の1国会16回の審査会が開催され、本庄さとしは、2回の意見表明の機会がありました。5月26日の審査会では、「安全保障」をテーマに、①自民党の憲法9条改正案、②集団的自衛権、③敵基地攻撃能力などについて反対意見を述べました。

また今回の通常国会では、「議員が議場に集まれなくなる、開会も議決もできない」という、いわゆる緊急事態等が発生した場合に備え、憲法56条第1項の「出席」の概念について、「オンライン出席も可能」との考えを審査会としてまとめ、衆院議長に報告しました。



憲法審査会の傍聴席は毎回満席に

時事直言

政治家の国葬は今の時代に相応しいか

日本社会に大きな衝撃を与えた安倍元総理銃撃事件からわずか2週間、安倍氏の国葬を行うことが閣議決定されました。

結論から言うと、私は国葬に反対です。

ただ、安倍氏が国葬に値する人物か否かを議論することは生産的ではないと考えています。立場によって、見方によって評価は様々で、議論は平行線だからです。

その上で、問題は第1に、根拠も規定も基準も手続きもない「国葬」なるものを、賛否両論あるなかで、さしたる議論もなく短期間で決めてしまったことです。それこそ「非民主的」であり、将来に大きな禍根を残すものです。

そして第2に、安倍元総理であれ誰であれ、政治家という国民の評価

や立場が分かれる存在を、国葬という形で国を挙げて弔うという発想とやり方自体が、思想信条の自由や多様な価値観を重んずる今の時代に相応しくないと思うからです。

かつて中曾根康弘元総理は「政治家とは歴史という名の法廷で裁かれる被告である」と述べました。

銃撃事件で安倍元総理が非業の死を遂げたことをもって、安倍氏やその政権の評価が損なわれるわけでも、高まるわけでもありません。憲政史上最長となった安倍元総理、安倍政権は、過去の他の政権同様あるいはそれ以上に、今後十分に検証され、評価を受けなければなりません。

2023自治体選挙 候補者公募スタート!

立憲民主党千葉県第8区総支部では、2023年の地元自治体選挙(千葉県議選、柏市議選、我孫子市議選)に向けて、候補者を公募します。「政治を変えたい」「地元の役に立ちたい」「思いはある、でも…」そんな方は、ぜひ、今回の公募にご応募ください。私たちの地元を、未来を、一緒につくりていきましょう!



詳しくはコチラ▶

党員・サポートーズ募集中!

■ 党員 党費:年間4千円(広報紙購読料含む)

■ サポートーズ 党費:年間2千円

党員・サポートーズは、代表選挙が実施される場合、「投票権」があります。

立憲民主党の綱領と政策に賛同し、18歳以上で、日本国籍を有する方ならどなたでも登録できます。お申込みは、本庄さとし事務所までご連絡ください。

私たちが、
立憲民主党
千葉8区総支部
です!



長浜ひろゆき
(8区総支部常任顧問)

参議院副議長
元環境大臣、内閣官房副長官
参院3期、衆院4期



飯塚まこと
(8区総支部幹事長)

正直に、まっすぐに
我孫子市議5期
(あびこ未来)



岡田ちか
(8区総支部副幹事長)

年金・雇用・消費者問題の専門家
柏市議2期
(みらい民主かしわ)